

旧体育館との別れをしのび運動会



昨年度から、体育館、校舎を新築工事中の山岡小学校。同校は、例年、秋に行われる運動会を工事の都合で、5月29日に開催。児童らは、昼食後に44年間使われ、取り壊される体育館で、記念撮影を行いました。

長島小学校の壁新聞が県代表に



長島小学校6年生の代表らは、6月1日に「こどもエコクラブ壁新聞」の県代表の報告に、市役所を訪れました。この新聞は、同校の学林で行った、森の健康診断が題材で、児童たちの感想文を中心に作成しました。

バラの香りと演奏を楽しむ



日本大正村バラ祭が、5月29日から6月13日まで大正口マン館前で開催されました。来場者は、咲き誇ったバラ園で、写真撮影やバラの香りを、館内では、トロンボーンや修復ピアノなどの演奏を楽しみました。

笠置山の植物を楽しむウォーキング



笠置山なんじゃもんじゃウォーキングが、5月30日に開催されました。約100人の参加者は、道中のヒトツバタゴ(国天然記念物)や笠置山の植物を満喫し登頂。帰路では、記念植樹を行いゴールを目指しました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



2010健康・福祉祭が、6月6日にまきがね公園とその周辺で開催され、約3500人が訪れました。健康と福祉をテーマに健康チエック、健康増進、歯科保健など約30のブースが展開し、それぞれ特徴のある催しとなりました。
ぎふ清流国体のPRを兼ねて、ダンスで健康づくりに取り組んでいる二葉幼稚園の年長児が、ミナモダンスを玄関前で披露。園児たちの笑顔で楽しそうにダンスは、祭りに花を添えました。

ミナモダンスで健康づくり

募集中

8月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく一人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、7月15日(木)までに申し込みください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

申し込み・問い合わせ
〒509-7292 (住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111 (内線319)

寛隆さん・亜希子さん
裕くんはパパとママの宝物♡その笑顔は皆を幸せにしてくれます。

明智町 伊藤 裕也くん

正男さん・奈冬さん
1歳おめでとう♡お姉ちゃんに負けない様にたくましく育ってね!

笠置町 鷺見 和音くん

佳久さん・麻美さん
1歳おめでとう♡ずつとかわいいういちゃんできてね♡

大井町 古山 瑛大くん

広和さん・綾子さん
海陽の笑顔みんな大好き♡お兄ちゃんと仲良く元気に育ってね。

笠置町 林海陽くん

直哉さん・さおりさん
1歳の誕生日おめでとう。すくすく元気に育ってね。

長島町 安田 頼生くん

昇一さん・香奈栄さん
諒くんが生まれたこと、1歳を元気に迎えられることに感謝♡

岩村町 丸山 諒くん

健士さん・祐子さん
お誕生日おめでとう!!素直で優しい子に育ってね。

長島町 宮川 紗綾ちゃん

光弘さん・恵梨子さん
1歳おめでとう!!元気にすくすく育ってね。

岩村町 磯村 涼太くん

智彦さん・良子さん
かつちゃん1歳おめでとう♡元気で素直な子に育ってね!!

長島町 町野 克仁くん

リックさん・瞳さん
おめでとう太芽!強くたくましくなっただけなく一緒に笑おう

岩村町 ロイド 太芽くん

裕一朗さん・奈美さん
パパそっくりの妃南ちゃん♡1歳おめでとう!大好きよ。

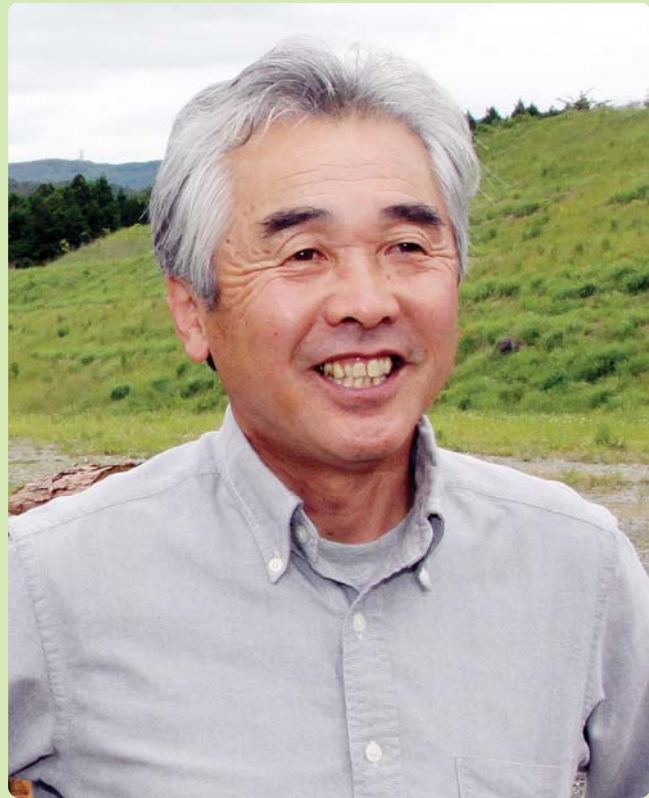
中野方町 榎田 妃南ちゃん

拓也さん・明世さん
お誕生日おめでとう!!すくすく大きく育ってね!

武並町 曾我 愛々ちゃん

HAPPY BIRTHDAY えなの子 笑顔!
7月生まれのお誕生日 おめでとう!

1歳になりました



輝く 69
 恵那人
 中野方町第2区
 鈴木 今衛さん 61歳



山づくりで環境保全 杉組は杉サを育てる

「恵南豪雨災害が、山について真剣に考える切っ掛けになった」と話す鈴木今衛さん（杉組の代表）。現在、多くの人工林は放置林となり、密度が高い林の木は、風や雪で簡単に倒れる。光不足の地面には草や低木が生えず、大雨の時、水は表面を流れる。さらには、斜面の下から崩れていく。最近の集中豪雨での山崩れは、まさに典型的な現象である。間伐などの林地残材が、大雨で流出すると、河川災害の原因にもなる。また、「杉サ」と言われる山仕事のプロも無くなりつつある。

鈴木さんは、自分で山の管理がしたいと、道具の基本的な使い方を学ぶために、NPO法人夕立山森林塾へ参加した。山を管理して保全することの大切さも学んだ。「多くの町民に、山の保全に興味を持ってもらいたい」と、夕立山森林塾の行事を中野方町で開催した。

山に関心を持つ仲間も増え、昨年5月に「杉組」を立ち上げた。素人

山主と森林ボランティアで、子どもや孫の代まで安心して暮らせる郷土をつくるため、チェーンソーの作業を基本から学び、太陽の光が差し込む山づくりに取り組んでいる。

鈴木さんは「今、私たちにできることは、一人でも多くチェーンソーが使える杉サを育成すること」だと言う。

杉組は、17人で、普段の仕事が休みの土、日曜日に活動。ボランティアで間伐材を木の駅へ搬出し、道具の講習も行う。4戸の林家からは、間伐を請け負っている。林家の希望に副える小回りの利く杉サだ。

参加者には「こんな面白いことは無い、ストレス発散に良い」と好評。「木を倒す瞬間は気持ちよく、その瞬間は醍醐味だ」と、鈴木さんは山仕事の楽しさを教えてくれた。

杉組は、木の駅プロジェクトへの参加も呼び掛けている。残材を木の駅へ。災害防止、地球温暖化防止のために。

木の駅プロジェクト=間伐材などの林地残材や値段がつかないような材を「木の駅」に集め、1トあたり6,000円分の「モリ券」という地域通貨を支払うというもの。集まった材はチップ工場に引き取ってもらい、紙の原料になっている。

今求められる「三学の精神」を語る



岩村藩出身の儒学者・佐藤一斎に学ぶ、先人学習講演会が、6月4日に恵那文化センターで開催されました。約300人の参加者を前に、講師の窪田哲夫氏は、生涯学び続けることの重要さと大変さを、熱く語りました。

親子でアイスクリーム作りに挑戦



三郷小学校2年生の親子32人が、6月15日にアイスクリーム作りに挑戦しました。指導に当たったのは恵那農高の先生と生徒。出来上がったアイスクリームを「おいしいね」などと話し、楽しそうにいただきました。

最優秀賞は岩中の吉田智瑛さん



第6回恵那市少年の主張大会が、6月19日に恵那文化センターで開催されました。最優秀賞は、死に直面した祖母の姿から、限りある命の大切さ、一生懸命生きることを主張した岩中中学校3年生の吉田智瑛さん。

不耕起田で珍しい生き物を見つけた



恵那北小学校6年生を対象に、6月4日、長島町久須見地内で、まもろ米教室を開催。普通田と不耕起田（無農薬）の生き物を調べ、児童たちは不耕起田には、コオイムシなど珍しい生き物がいることを学びました。

水・山の大切さを劇や合唱で発表



矢作川流域森と清流の交流フェスティバルが、6月12日に奥矢作レクリエーションセンターで開催。矢作川流域の子どもたちは、水や山の環境の大切さや環境保全の取り組みなどを、劇や合唱で発表しました。

布ぞうり飛ばし大会は大好評



ささゆりが咲き乱れる6月19日、20日に、串原で「ささゆりの里まつり」が行われました。各種イベントが行われ、子どもからお年寄りまで、簡単に参加できる布ぞうり飛ばしには、多くの参加者が挑戦しました。